

2026 年度

明海大学大学院

応用言語学研究科

博士前期課程 B 日程

専門科目試験問題

**注意事項**

- 1 解答開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
- 2 応用言語学に関する小論文は全員が解答してください。
- 3 日本語に関する専門知識・英語に関する専門知識・中国語に関する専門知識は、1 題を選択して解答してください。

日程	研究科	区分	試験科目
B 日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	応用言語学に関する小論文

問題 1. 次の問いに答えなさい。(この問題については必ず答えること。)

あなたが本大学院(応用言語学研究科)において、取り組もうとしている研究分野についての内容を詳しく述べてください。(またその研究分野における代表的なことがらやそれに関連する研究の内容、そしてその動向などを含め、具体的な例を挙げて述べてください。)

問題 2. (1)から(7)まで1問を選択し、解答しなさい。

(1) 次の4つの「言語処理のモデル」について、それぞれを例を用いて説明しなさい。

「辞書的処理」、「統語論的処理」、「意味論的処理」、「語用論的処理」

(2) 前近代の中国においては、ピンインや注音字母を用いずに、漢字の発音を表す方法があった。これについて、具体例を挙げながら、分かりやすく説明しなさい。

(3) 植民地統治がおこなわれた地域では、「勢力が拡大される言語」と「勢力が後退される言語」の状況があらわれます。その状況を具体的な例を挙げて説明してください。

(4) 西洋のモダニズムの影響を受けた中国人作家について、例を挙げて述べなさい。

(5) 上位語 (Hypernym) と下位語 (Hyponym) の概念を、含意 (Entailment) の観点から、具体例を用いて説明しなさい。

(6) 日本語の特徴を他の一言語と比較して具体例を挙げながらわかりやすく説明しなさい。

(7) 日本語における短縮語の長さに関して、どのような規則があると考えられるか。具体的な短縮語の例を適宜挙げて論じなさい。